

令和3年度 いじめ防止標語コンクール

優秀賞は6作品あり、毎号紹介しています

青森県立青森第一高等養護学校 1年 川原田 祥央

※受賞当時の学校と学年です

優秀賞作品

なくそういじめ みんな世界で オンリーワン

令和4年度 青森県教育委員会の「施策の柱」

— 新しい時代を主体的に切り拓く人づくりに向けて —

青森県教育委員会では、青森県教育振興基本計画に基づき、本県教育を取り巻く重要課題の解決に向けて取り組む主要な施策を明らかにするため、「施策の柱」を設定し、取組の重点化を図ることとしています。

令和4年度は、以下の4つの柱を設定しました。

「新しい時代を主体的に切り拓く人づくり」に向け、保護者の皆様方をはじめ、市町村教育委員会、学校、その他関係機関や団体の皆様方と連携のもと、各種施策に取り組んでまいりますので、ご理解、ご支援をお願いします。

1 次代を担う子どもたちに求められる資質・能力の育成

基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させ、思考力・判断力・表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養うなど確かな学力の向上を図ります。

とりわけ、グローバルな視野や情報活用能力など、新しい時代に求められる資質・能力の育成に取り組むほか、防災教育の推進を図ります。

主な事業 青森から世界へ向かってチャレンジするグローバル人財育成事業

国際的な教育プログラムである国際バカロレアの理念に基づく教育プログラムの開発・普及に取り組むとともに、本県の高校生と台湾の高校生の相互交流による主体的で実践的な協働学習を実施します。

主な事業 ICTを活用した確かな学力向上事業

児童生徒の1人1台情報端末の導入に伴い、情報端末を効果的に活用した学習活動ができるよう、小・中・高等学校・特別支援学校それぞれにおいて、教員のICTを活用した指導力の向上に取り組めます。



2 地域で活躍する人財の育成及び県内定着の促進

子どもたちのふるさとの理解を深め、誇りや愛着心を醸成する取組を行います。

あわせて、学校・家庭・地域・県内企業・関係団体と連携しながら、将来の社会や産業を担う人財及び地域で活躍する人財の育成、子どもたちの将来の県内定着に向けた取組を推進します。

また、地域社会全体で子どもを育む仕組みづくりに取り組むほか、特別支援学校生徒の社会的・職業的自立を促進します。

主な事業 持続可能な地域づくり「あおもり創造学」プロジェクト事業

県立高校において、地域資源や人財を活用して、高校所在地及び自身の居住地等について理解を深める学習「あおもり創造学」に取り組むほか、県内就職に関する情報提供や学校と企業の相互理解を促進するための就職支援員を配置します。



主な事業 産業教育の推進・人財育成事業

令和4年10月15日～16日に全国産業教育フェアを本県で開催する機会を捉え、高校生による地元産業の研究、県内産業教育機関のPR、オンリーワン企業や小・中学生を対象とした地元企業の紹介、業務体験などに取り組めます。

3 子どもを守り支える安全・安心な教育環境の整備

教員が子どもに向き合う時間を確保し、きめ細かな指導を行えるよう、小学校の少人数学級編制の拡充や、小・中・高等学校・特別支援学校への外部人材・外部専門家の配置・活用の拡充等を行います。

また、いじめや不登校などに対する相談支援体制や、特別な教育的ニーズのある子どもへの支援体制の充実を図るとともに、学校施設等の整備・充実に取り組む、安全・安心な教育環境の整備に向けた取組を推進します。

主な事業 あおもりっ子育てプラン21事業

これまで小学校1年生から5年生及び中学校1年生を対象に実施していた33人学級編制(学年2学級以上の場合)を小学校6年生まで拡充します。また、これまで小学校1年生から4年生を含む複式学級において一定の児童数以上で配置している非常勤講師を6年生まで拡充し、きめ細かな学習指導や生活指導の充実を図ります。



【学級編制基準】

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1
～R2		33人				40人	33人
R3		33人			33人【拡充】	40人	33人
R4		33人				33人【拡充】	33人

4 スポーツの振興と文化財の保存・活用

幼少期からの体力向上、肥満防止、運動不足解消や、年間を通じてスポーツに親しめる環境づくりを促進するとともに、国民スポーツ大会の本県開催に向けた競技力の向上等を図ります。

また、郷土の文化財を知り、魅力を発信できる人財育成に取り組むとともに、かけがえのない文化財の保存・活用を図ります。さらに、世界文化遺産に登録された特別史跡三内丸山遺跡を始めとする縄文遺跡の普遍的価値を次世代に継承するための取組を行います。



主な事業 楽しさアップ!子どもの健康づくり事業

「楽しい体育」に向けた授業改善を推進するため、教員向けに体育の楽しさアップ研修会を開催するとともに、小学校低学年向けの運動プログラムや運動遊びチャレンジカードの普及に取り組めます。

主な事業 「地元の縄文」再発見プロジェクト事業

世界文化遺産の構成資産以外も含めた地元の縄文遺物の価値や魅力を県民に伝え、郷土愛の醸成や地域活性化を図るため、授業で活用する縄文遺物セットの製作、地元の縄文を紹介する講演会等の開催、県内各地で配布する遺跡・出土品カードの作成等を行います。

